



●昨日、アリゾナにおいて議員が拳銃で撃たれ、現在重症である。議員の回復と命を失った6人の方々の遺族のためにも祈りをささげよう。不況のため多くの人たちの失業が続いており、政府の役割に対する政治・思想的な立場の溝が深まり、ますます対立化する中で、より直接的な行動を取ろうとする人が起きて来るのは世の常である。

●しかし外国人である我々を含め、アメリカの市民の一人一人が何を基準に生きているかが、本当に問われる時代が到来している。米国の借金財政がこのまま続くわけもなく、経済破綻の危機が刻々と迫ってきていると言われている。ヨーロッパ各地で既に起きているようなデモや混乱と同様のものを近い将来、見ることになるのだろうか。混乱の中で、神にではなく、人に解決を求めるのは人間の性であり、こういう状況の中でスターリンやヒトラーの類いの偽リーダー達が力を持ち始める。サタンはこのようなりーダー達を通して世の人々からの礼拝を受けたいのである。人を偶像化せず、真の神をしっかりと見上げているか否かで、人はふるわれて行くことになることを覚えよう。

●暴力に対して暴力で答えるのではなく、しかも正義を失わず、愛と赦しに生き続ける道を見いだすことは易しいことではない。クリスチャン一人一人が今学んでいるダニエルたちと同様、置かれている状況の中で、神学的な作業・・・つまり御言葉の実践・・・をして行くこと、どのような時にも自分の悟りに頼るのでなく、聖霊の導きに期待し、祈り求め、神の知恵に従って行動することが重要になってくる。



### 【今週の暗唱聖句】 ダニエル2:20

神の御名はとこしえからとこしえまで

ほむべきかな。知恵と力は神のもの。

この節に続くのが「神は季節と時を変え、王を廃し、王を立て、知者には知恵を、理性のある者には知識を授けられる。神は、深くて測り知れないことも、隠されていることもあらし、暗黒にあるものを知り、ご自身に光を宿す。」である。これはダニエルがネブカデネザル王の夢を知り、その解釈を神から幻によって示された時に歌った賛美であるが、このような賛美をすることができるのは、御言葉に忠実に取り組み、地道に実践を続ける人々の特権である。この特権に与る人になろう！■

【先週のメッセージより】

## 信仰が試される時

ダニエルと三人の友人たち

### ●子供の教育の重要性

ダニエル書に出てこない陰の立て役者がいるとすれば、それはダニエル、ハナヌヤ、ミシャエルとアザルヤの親達である。バビロンに捕囚になるほどユダの国は偶像礼拝と罪に堕ちていた中、この四人が独り立ちしても信仰を保ち続けることができた理由は、悪い時代に妥協せずに子供たちが主の道に歩み続けるよう、あくまで訓練し、励まし続けた親達がいたからだ。私達も彼らに倣いたい。



### ●信仰の友を持つことの恵み…困難の共有は友情を深くする

神は私達を耐えることができない試練には合わせられない、と約束しておられるが、困難な状況の中で神が下さる大きな恵みは、信仰の友である。しかも考えて欲しい。困難を共に経験する前と後では友情は格段に質が高く、深まっているではないか。バビロンという異教の地、異教の王に仕えなければならない状況の中で、ダニエルたち四人の友情は堅固なものとなって行った。このような友情を私達は求めているだろうか。困難を共にする機会を積極的に求めよう。

### ●神に用いられる人に…バビロンにおける地の塩、世の光に

ネブカデネザルは単に残酷な征服者ではなかった。ダニエル達との出会いで、最終的には、ヤハウエー、真の神の礼拝者になったことは、聖書外の記録の中には登場しない。しかし、良く研究して見るならば、王が信仰者になって行くのには越えるべきハードルと時間をかけてのプロセスがあったことが見えて来るため、王が真の信仰者になったことは疑いようもない事実である。その王に影響を及ぼしたダニエルと友人達同様、私達も尊いことに用いられる神の器となろう。

【今週の宣伝】

### 新改訳聖書の iPod, iPhone, iPad 用のアプリ

itunes storeより、3000円で優れた検索機能付の新改訳聖書をダウンロードすることができます。節の中の一つの言葉だけでも思い出すことができれば、その言葉を検索することで、その言葉が登場する聖句がずらっと正確に羅列されます。出張や旅行中のデボーションのためにも大変便利です。是非、これらの情報機器をお持ちの方は御検討ください。■

